

「第5次大和市社協地域福祉活動計画」の概要紹介
 ～住民ひとりひとりの参加を基本に ともに支え合う福祉のまちづくりを～

**幸ちゃんのQ
& 福おじさんのA**



Q: 幸ちゃん 「地域福祉活動計画」ってなあに？
A: 福おじさん 地域住民の皆さんや福祉施設・団体・機関、関連する領域の方々との連携によって大和の地域福祉活動実践がめいてけるよう、

「大和市社会福祉協議会」が策定した計画だよ。平成26年度から30年度までの5ヵ年計画なんだ。

Q: 幸ちゃん どうしてこの計画を作ったの？
A: 福おじさん 少子高齢化の急速な進行や、長引く経済不況による生活困窮者の増加など、社会福祉を取り巻く状況は刻々と変わっているんだ。皆の暮らしの中にある生活課題や、それに対応するための新しい制度や施策を踏まえながら、地域住民の繋がりや支え合いの力をより強いものにしていくための公私協働による地域福祉活動の充実が期待されているからなんだよ。

Q: 幸ちゃん 行政でも「第4次大和市地域福祉計画」を作っているみたいだけど、何が違うの？
A: 福おじさん 行政が作っている計画は、各福祉施策を地域福祉の視点で整理し、さらに地域福祉を推進するための条件整備についてまとめているんだよ。「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目指しているのはどちらの計画も同じ。計画期間も合せて、お互いに連携・協働しながら計画を進めていくよ。

Q: 幸ちゃん 第5次地域福祉活動計画にはどんなことが書かれているの？
A: 福おじさん 第4次地域福祉活動計画から導き出した4つのキーワードをもとにメインテーマを決めて、それぞれのメインテーマごとに基本目標・基本計画を定めて、具体的に取り組んでいる。

| メインテーマ 地域の福祉を築く人づくり | |
|---------------------|---|
| 基本目標 1 | 地域の様々な人たちがいきいきと活動を展開し、ともに手を結ぶことのできる場をつくろう |
| 基本計画 1 | 福祉人材の養成事業の体系化とネットワークを構築します |

| メインテーマ 集いつながる居場所づくり | |
|---------------------|--------------------------------------|
| 基本目標 2 | 地域の様々なところに様々な形で人たちが集い語らうことのできる場をつくろう |
| 基本計画 2 | 様々な居場所づくりの支援と実践の相互交流を図ります |

| メインテーマ 誰もが安心の暮らしづくり | |
|---------------------|--|
| 基本目標 3 | 地域の様々な福祉課題の実態を把握し、関係者が共有し協働する中で、誰もが人間らしく暮らすことのできる社会をつくろう |
| 基本計画 3 | 権利擁護を基本に分野を越えた専門職の連携を図ります |

| メインテーマ 災害に備える日常づくり | |
|--------------------|--------------------------------------|
| 基本目標 4 | 地域の様々な人たちが協力し、災害に備え、災害時に支え合える地域をつくろう |
| 基本計画 4 | 事前防災の取組みと被災者支援の仕組みを構築します |

A: 福おじさん 大和市の地域福祉活動の更なる充実に向けて、福おじさんから住民の皆さんの参加と協力をぜひお願いしたいな。

【問合せ】
 大和市社会福祉協議会総務課 TEL (260) 5633

夏休みの思い出「フィールドデイサマー」参加者募集！今年で20回目となりました

- ☆日 時 8月1日(土) 午前10時～午後3時30分
- ☆場 所 福田小学校校庭(雨天時体育館)
- ☆対 象 渋谷西地区(福田南地区)在住の小学生
- ☆募集人数 50名(男女各25名)先着順
- ☆参加費 300円
- ☆募集期間 7/8(水)～25(土)

- ☆申込方法 福田/下福田コミセンに用意の申込書で受付けます。(申込書に保護者の押印が必要です)
- 20回目となる今年には内容を新たに開催致します。
- ・内容の一部:牛乳パックとアルミ缶でご飯を炊いてみよう
- 共 催 下福田地区青少年指導員
- ボランティア 下福田中学校生徒

